地域防犯ニュース

ひがしいるま

犯罪発生状況

令和7年8月末現在の県内の刑法犯認知件数 (暫定値) は3万5,524件であり、前年同期に比べ2,175件増加しています。なかでも地域住民の身近な犯罪である侵入窃盗、自動車盗難が特に増加している状況です。

また、令和7年8月末現在の県内の特殊詐欺認知件数は 1,201件、被害金額は52億314万円と増加傾向にあります。

現在、警察は総力を挙げて市民の体感治安の向上のため 邁進していますので、引き続き、警察活動に対するご理解 とご協力をお願いします。

令和7年8月末の刑法犯認知件数・特殊詐欺被害 発生状況(暫定値)

	刑法犯認知	特殊詐欺被害発生状況	
	件数	件数	被害金額
富士見市	631件	40件	1億1,632万円
ふじみ野市	545件	34件	6,452万円
三芳町	161件	12件	1,954万円
埼玉県内	35,524件	1,201件	52億314万円

※各発生場所の数値であり、東入間警察署の認知件 数とは数値が異なります。

東入間警察署管内の特殊詐欺被害の特徴/「オレオレ詐欺が約4割」「65歳以上の被害が約7割」「女性被害が約6割」

犯罪被害に遭わないために ~緊急時はすぐに110番通報を!~

● 詐欺の電話に注意しましょう

東入間警察署管内の特殊詐欺認知件数・被害金額は前年 に比べ増加傾向にあり、特殊詐欺の電話がかかってきたと の通報は毎日のように寄せられています。

「自分はだまされるはずがない」「うちの親は大丈夫」などといった先入観は捨て、普段から家族や身近な人と気軽に相談できる環境づくりを心がけましょう。

【電話詐欺を防ぐためには】



犯人の話術は巧妙で、電話に出ると誰でもだまされる可能性があります。犯人からの電話に出ないために、被害に遭わないための対策を行いましょう。

被害を防ぐポイント

- 在宅中でも留守番電話に設定する
- 防犯機能付き電話を利用する
- 万が一詐欺の電話に出てしまった場合に備えて、普段から家族間で連絡を取り合う

● 県内で侵入窃盗が増加しています

令和7年8月末現在、県内では侵入窃盗が3,192件発生 し、前年同期と比べ647件増加しています。また、空き家 に対する侵入窃盗も増加しています。

被害を防ぐポイント

- 玄関、窓などを確実に施錠する
- 窓に補助錠、防犯フィルム、錠カバーを取り付ける
- センサーライト、防犯カメラを取り付ける

特殊詐欺とは

犯人が電話やはがきなどで ▶ 親族などをかたり、現金や

キャッシュカードをだまし取る「オレオレ詐欺」や、医療費の還付金があると言ってAT Mでお金を振り込ませる「還付金詐欺」などの犯罪のことです。

国際電話番号による特殊詐欺が急増中

「+1」や「+44」などから始まる番号の電話には「出ない、かけ直さない」ようにしましょう。

海外との通話が不要な方は、国際電話不取扱受付センターで発信・着信を無償で休止できます(固定電話のみ)。東入間警察署生活安全課でも手続きを受け付けています。

間国際電話不取扱受付センター

20120-210-364

東入間警察署管内では、警察官をかたってネットバンキングで送金させる詐欺や、市役所をかたって累積保険料の還付金があると言いATMで振り込ませる還付金詐欺が多く発生しています。

警察官かたりを見破るポイント

警察官が、SNSやビデオ電話で連絡を取り、 警察手帳や逮捕状を提示・送信することはあ りません。

電話番号の下4桁が「0110」であっても、 国際電話 (+から始まる番号) などからかけて いるケースがあるため注意が必要です。